

大規模災害発生時のリダンダンシー確保は急務

熊本地震発生直後における熊本都市圏の渋滞状況 平成28年4月17日(日)



【凡例】
旅行速度
10km/h未満

特に激しい交通渋滞が発生した国道3号や国道501号を避けるため、大量の車両が**国道208号**に流入した。

熊本地震によって九州縦貫自動車道が被災・寸断されたことにより、県北方面からの車両が国道3号に集中し、深刻な交通渋滞を引き起こした。災害時における九州縦貫自動車道の代替機能・ダブルネットワーク構築のためには**「国道3号植木バイパス」の早期整備**が不可欠である。



国道501号は長崎県や佐賀県側からのルートとなっており、人や物資の輸送や国道3号の渋滞を避ける車両が流入し、激しい交通渋滞が発生した。救急救援活動時の円滑な通行の確保やリダンダンシー確保の観点からも**「有明海沿岸道路(熊本県側)」**整備の重要性が改めて確認された。

国道57号熊本東バイパスは、熊本ICや阿蘇方面からの交通の要であり、朝夕の通勤時間帯には慢性的に渋滞が発生している路線である。熊本地震後は、特に激しい交通渋滞が発生しており、**「主要5交差点の立体交差化」**による交通渋滞の緩和が必要である。

「平成28年熊本地震」では、九州縦貫自動車をはじめとする幹線道路が寸断され、深刻な交通渋滞が発生しました。住民が安心して生活するためには、**災害に強い道路ネットワークの構築が必要不可欠です。**

※掲載の画像は全てが平成28年4月17日のものではありません。渋滞箇所のデータは国土技術政策総合研究所集計データ(速報値)より抜粋

地域高規格熊本環状道路建設促進期成会
有明海沿岸道路建設促進熊本県期成会
国道3号植木バイパス建設促進期成会

平成28年熊本地震からの復興、
その先へ



全国都市緑化フェアと熊本城天守閣(2021年4月復旧)
(2022年3月撮影)

道路整備によるストック効果の早期発現で「平成28年熊本地震」からの復興を加速!

国道3号植木バイパス

物流効率化の支援 交通渋滞の緩和

国道3号熊本北バイパスと
熊本西環状道路を結ぶことで
環状道路のミッシングリンクの解消へ

植木バイパスへの交通転換により
現道区間の渋滞が緩和

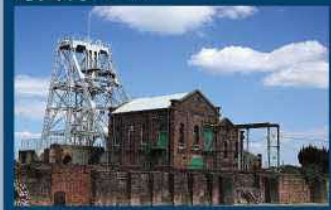
有明海沿岸道路(熊本県側)

有明海沿岸地域の 都市間交流を促進

新たな観光ネットワークが
形成されます

沿岸地域の企業立地環境が
向上します

世界遺産
万田坑(荒尾市)



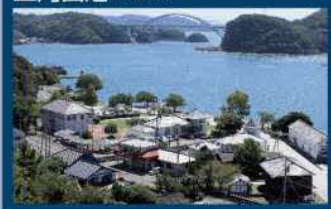
九州佐賀国際空港
(佐賀県佐賀市)



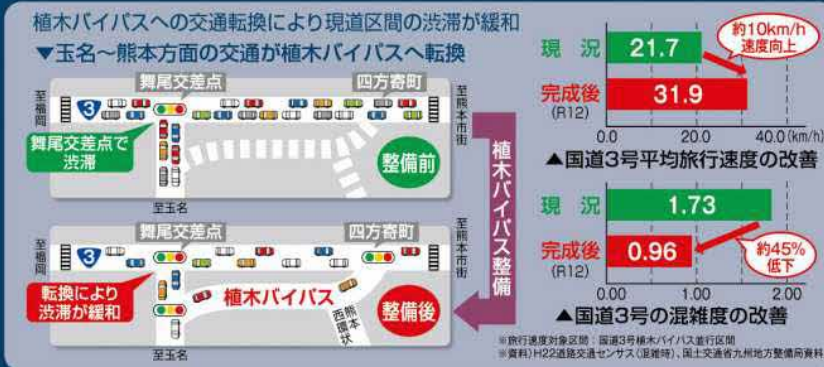
重要港湾
熊本港(熊本市西区)



世界遺産
三角西港(宇城市)



世界遺産(2018年指定)
嶋津集落(天草市)



熊本都市圏の渋滞対策 は喫緊の課題

中九州横断道路や九州中央自動車
道など放射方向の道路整備が加速
する中、その受け皿となる熊本都市
圏の渋滞対策が急務

熊本環状道路

熊本西環状道路と 熊本環状連絡道路の整備促進



熊本西環状道路の一部を形成する熊本西環状道路は、中九州横断道路熊本北～下硯川(熊本環状連絡道路)と接続することで、通過交通の中心市街地への流入減少を図ると共に、中九州横断道路沿線に立地する菊池・大津地域の工業地域と熊本港を結ぶことにより、物流の速達性や定時性の向上が期待される。

国道57号熊本東バイパスと 国道3号熊本北バイパスの交通混雑の緩和



熊本都市圏の骨格を形成する外環状は、朝夕の交通混雑が著しく、主要渋滞箇所は熊本市全体で177箇所と熊本県の約8割を占めている。また、中心部の平均旅行速度は16.1km/hと非常に低く、3大都市圏を除く全国政令市の中でワースト1位。熊本駅から熊本空港までのアクセス時間についても非常に悪く、空港利用者の購買や飲食機会の喪失等についても懸念される。交通混雑の緩和により、これら時間制約に伴う経済的損失の解消が期待できる。

中心市街地の復旧・復興と発展

桜町地区再開発施設 2019年9月開業 と 花畑広場 2021年完成



熊本駅白川口駅前広場
2021年3月完成



新たな熊本の経済成長を けん引するプロジェクト

熊本地震で被害を受けた地域産業の回復を図るとともに、さらなる地域経済の発展に向け、桜町・花畑地区周辺や熊本駅周辺地域の整備を含む中心市街地の一体的なにぎわい創出に取り組んでいます。

